

JR東海労ニュース

No.2757

2023年3月18日

JR東海労働組合



2023 JR総連春闘を職場から闘おう！シリーズ⑩

会社回答のまやかしを許さないぞ！ 低額回答をサポートしたユニオン指導部！ 労働組合を名乗る資格なし！

昨日、会社から2023年度新賃金及び夏季手当について、「**35歳ポイントの基本給を1,000円引き上げ、夏季手当2.7箇月分**」との回答が示されました。ベアは**わずか1,000円**です。会社のHPには、「35歳ポイントの基準内賃金を、定期昇給額分とは別に、**7,200円(2.2%)**引き上げる」と公開されています。このからくりは、「調整手当が支給されない地区に勤務する社員に、月額10,000円の調整手当を支給する」ことで、全体を均一にならして**7,200円**としているのです。まさに、**まやかしであり、詐欺まがい**です。

他の産別・労働組合では10,000円前後の満額回答が相次いでいます。JR東海ユニオンは**わずかベア3,000円**(調整手当相当を入れても**4,000円**)、夏季手当**2.7ヶ月分**しか要求せず、この時点においても春闘の足を引っ張ったことを証明しています。まさに、**会社に低額回答をさせるためのサポート**です。

今回の会社の回答は、JR東海ユニオンとの出来レースであることは間違いないでしょう。最大の問題は、JR東海ユニオン指導部が組合員の切実な要求を抑え込み、「ベアは要らないですよ」と**会社に忠誠を誓った**ことです。自ら「御用組合ですよ」と**宣言**したことに他なりません。もはや**労働組合を名乗る資格はありません**。

ベアは物価上昇とはほど遠い金額です。夏季手当も黒字にもかかわらず「安定的支給ベース」で抑えられました。JR東海労は、今回の回答に大いに不満です。席上再申し入れを行いました。満額回答を目指して闘います。